

黒潮等の概況

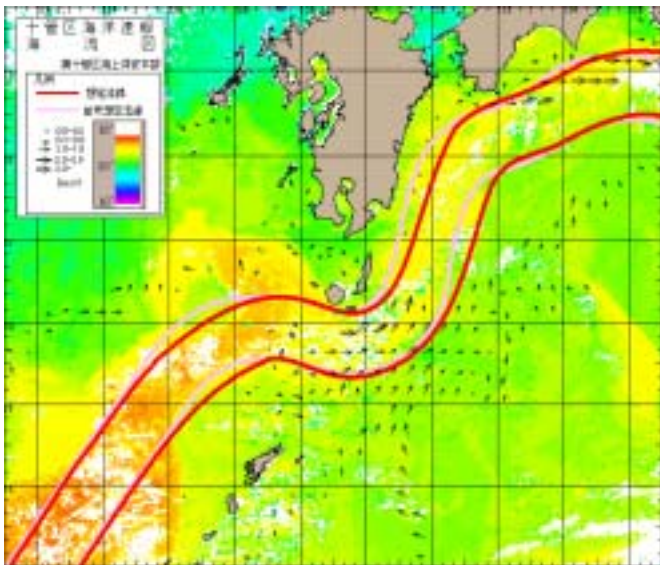
黒潮流軸付近の表面水温は25～26 で前号から1 上昇となっています。

流軸の位置と水温	今号(5月27日～6月9日)			前号(5月13日～5月26日)		
	方向	距離	水温	方向	距離	水温
起点						
奄美大島(曾津高埼)	NW	95NM	26	NW	100NM	26
屋久島(黒崎)	W	55NM	26	W	65NM	25
種子島(門倉埼)	S	35NM	26	S	35NM	25
都井岬	ESE	40NM	25	ESE	30NM	25

沿岸域の水温

沿岸海域での表面水温は25～26 で前号から1 上昇となっています。

海 域	今号(5月27日～6月9日)	前号(5月13日～5月26日)
鹿児島湾	21～23 台	20～23 台
甌島列島～薩南海域	21～22 台	20～22 台
大隅海峡～種子島・屋久島	22～25 台	22～24 台
日向灘沿岸域	22～24 台	22～24 台



海流図(流況+NOAA画像)

より詳しい海洋速報については、以下のURLをご覧ください。

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/index.html>

【掲載情報】

- ・黒潮の状況、潮汐・潮流情報(海のように)
- ・船舶交通の安全等に必要な情報
- ・その他、潮干狩り情報など



知林ヶ島周辺海域の流れのようす

近年、知林ヶ島周辺において海浜事故が発生していることから、事故防止対策の基礎資料とするため、測量船いそしおによる知林ヶ島周辺の海域調査を実施しました。

下の図は5月23、24日に調査した流れのようすです。(調査時の時間帯は砂州が出現している時間帯『引き潮時』です。)

調査の結果、知林ヶ島と田良岬をつなぐ砂州の北側と南側を比べると砂州の南側に速い流れ(最も速い流れは分速約19メートル)がみられました。流れの速さは、時間帯によっては、今回の調査結果による流れよりも速くなる可能性があります。

また、この図の砂州が現状の形と異なるため、次回の調査において、砂州の形状調査を行う予定です。

